

1年生のみなさんへ。

このスライドは、中1数学の予習の内容です。
教科書も参考にしながら、自分の理解に努めてみましょう！

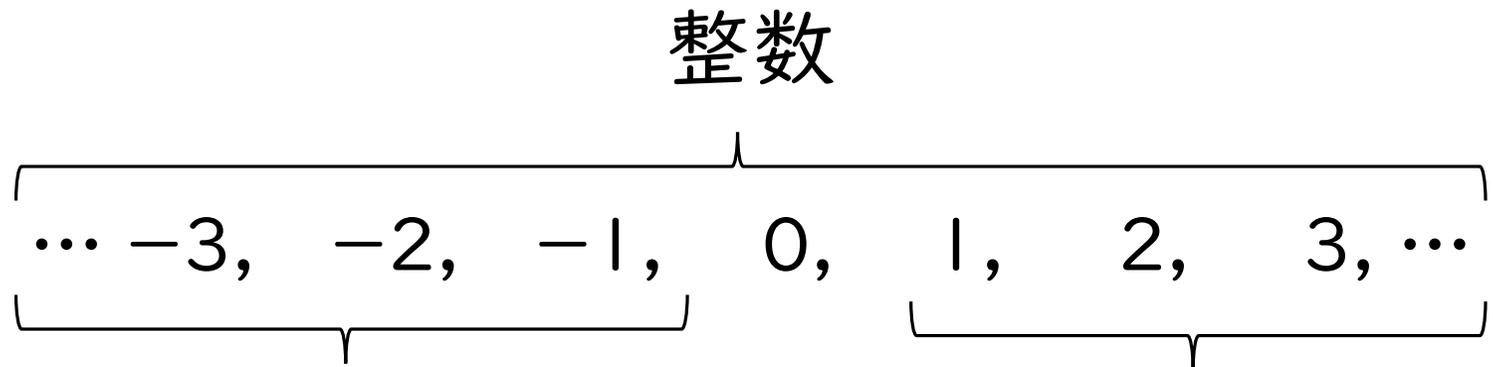
頑張れ1年生！



正の数・負の数 ～0より小さい数～



0より小さい数 負の数 0より大きい数 正の数



負の整数

正の整数

自然数(しぜんすう)

+2 -3
プラス2 マイナス3

“+” ⇒ 正の符号

“-” ⇒ 負の符号

【例題】

次の数を、正の符号、負の符号をつけて表しなさい。

(1) 0より2**大きい**数

+2

(2) 0より5**小さい**数

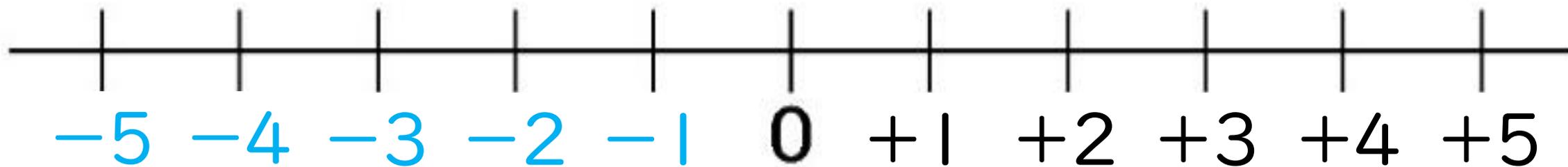
-5

◎例題を確認したらプリントの【練習1】をやってみましょう。

正の数・負の数 ～数直線～



負の数は0よりも左に書いて表す



小さくなる

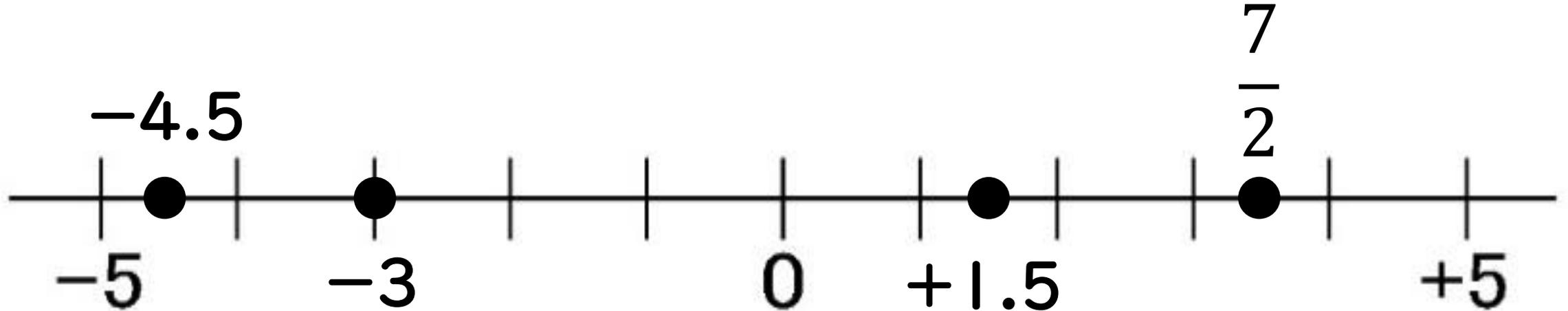


大きくなる

【例題】

次の数を、下の数直線上に表しなさい。

$$-3, +1.5, -4.5, \frac{7}{2}$$



◎例題を確認したらプリントの【練習2】をやってみましょう。

正の数・負の数 ～正の数・負の数で量を表す～

6



反対の性質をもつ量は、

正の数・**負**の数で表すことができる

例えば、

2000円の**収入**を $+2000$ 円 とすると、

1000円の**支出**は、 -1000 円 と表される。

◎では、プリントの【練習3】をやってみましょう。

正の数・負の数 ～ことばの表し方～

7



2回反対にすると、同じ意味!!

(例)



オモテ

反対にすると



ウラ

反対にすると



オモテ

同じように考えると、**負**の数を使って
次のページのように表すことができます

5を反対にする

少ないを反対にする

5個少ない → -5個少ない → -5個多い

よって、5個少ない と -5個多い は、

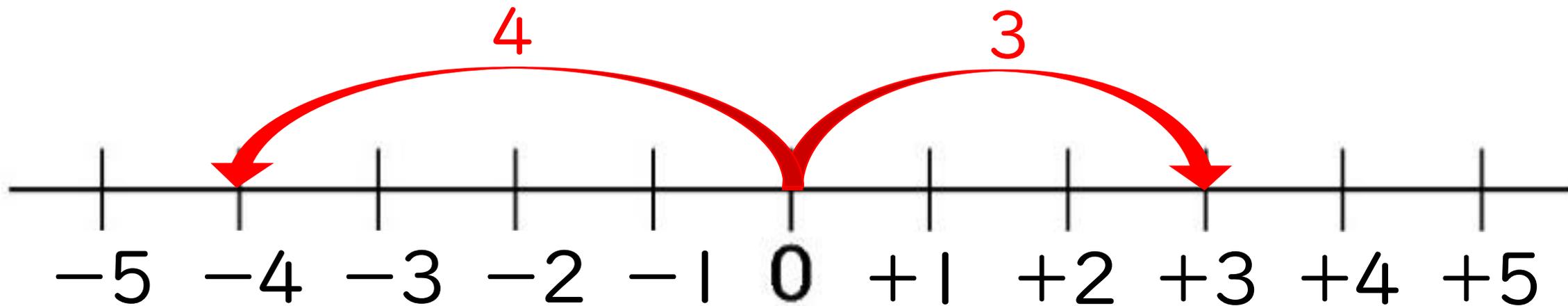
同じ意味となる!!

◎では、プリントの【練習4】をやってみましょう。

正の数・負の数 ～絶対値～



絶対値とは、
数直線上で、0からどれだけ離れているか



-4の絶対値は、4

+3の絶対値は、3

【例題1】

次の数の絶対値を答えなさい。

(1) $+6$

(2) -3

答え **6**

3

◎例題を確認したらプリントの【練習5】をやってみましょう。

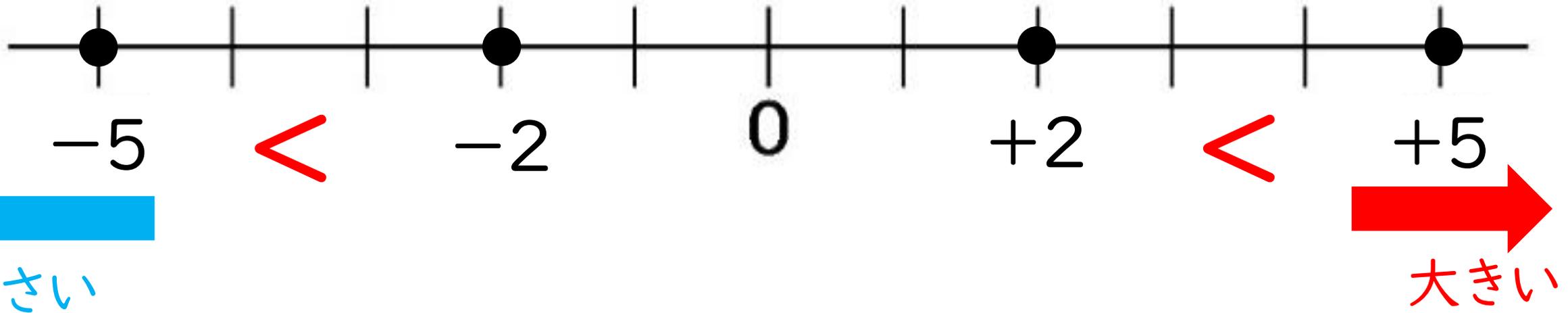
正の数・負の数 ～数の大小～



負の数の大小に注意!!

-2と-5の大小は?

+2と+5の大小は?



表し方: $-5 < -2$, $+2 < +5$

【例題2】

次の数の大小を不等号を使って表しなさい。

(1) $+8$ と $+2$

(2) -3 と -6

答え $+2 < +8$

$-6 < -3$

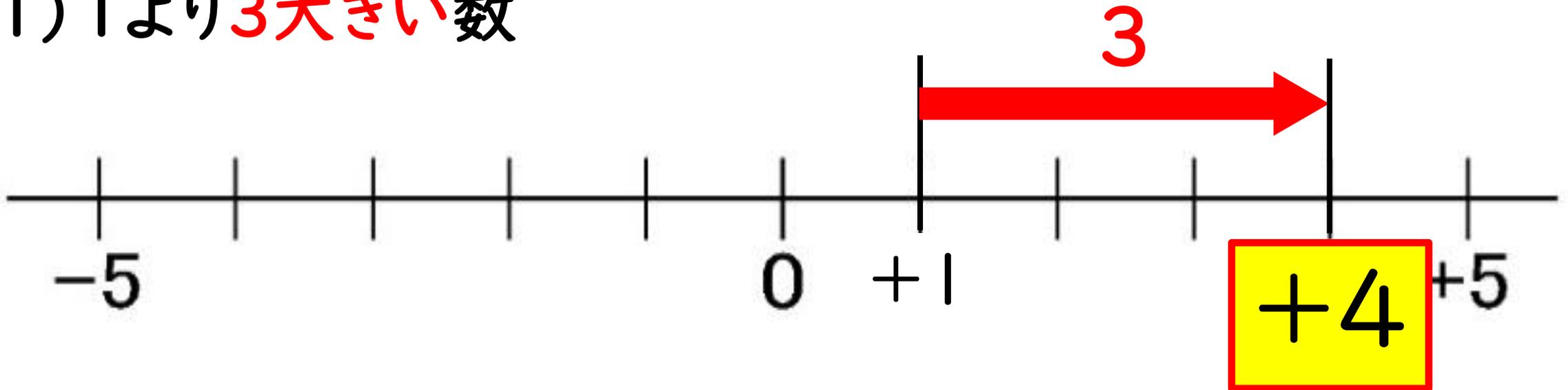
◎例題を確認したらプリントの【練習6】をやってみましょう。

正の数・負の数 ～数直線を使って～



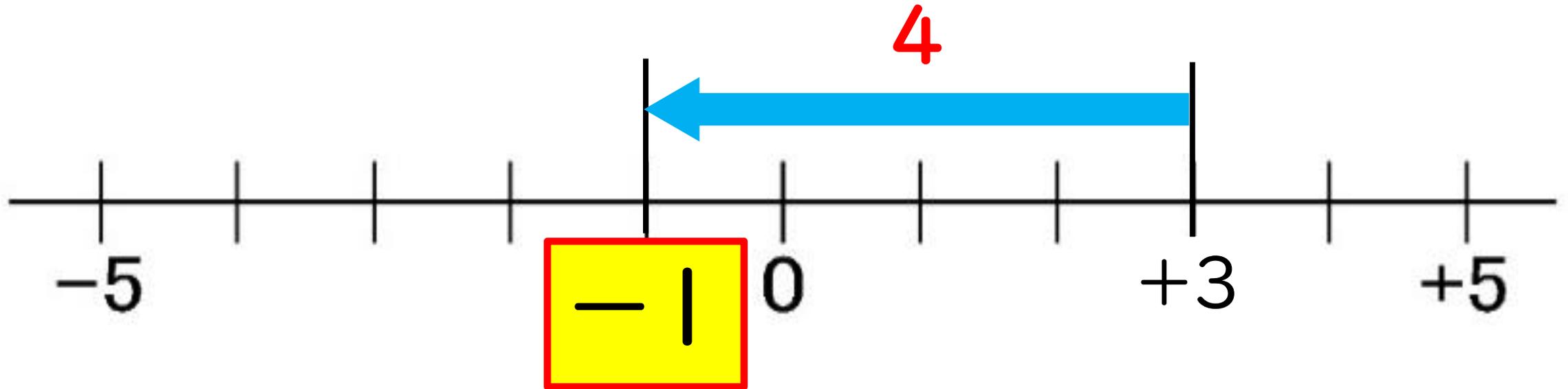
数直線を使ってある数より大きい数や
小さい数を求めることができる!

(1) 1より**3大きい**数



答え +4

(2) 3より4小さい数

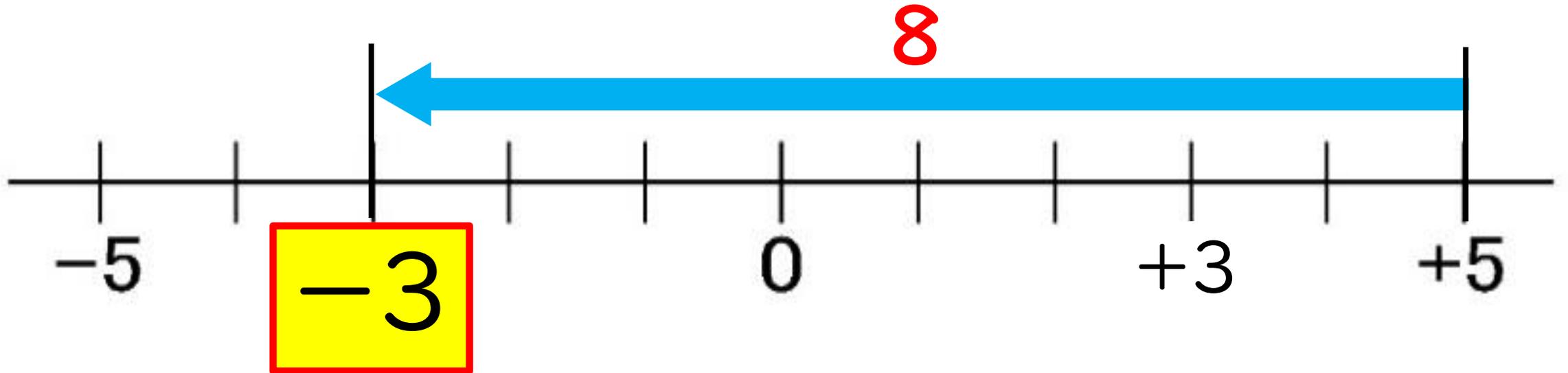


答え -1

(3) 5より-8大きい数

-8大きい?? ... ちょっとよくわからない...
「-8大きい」を別のことばで表してみる!

-8大きい \Rightarrow +8小さい

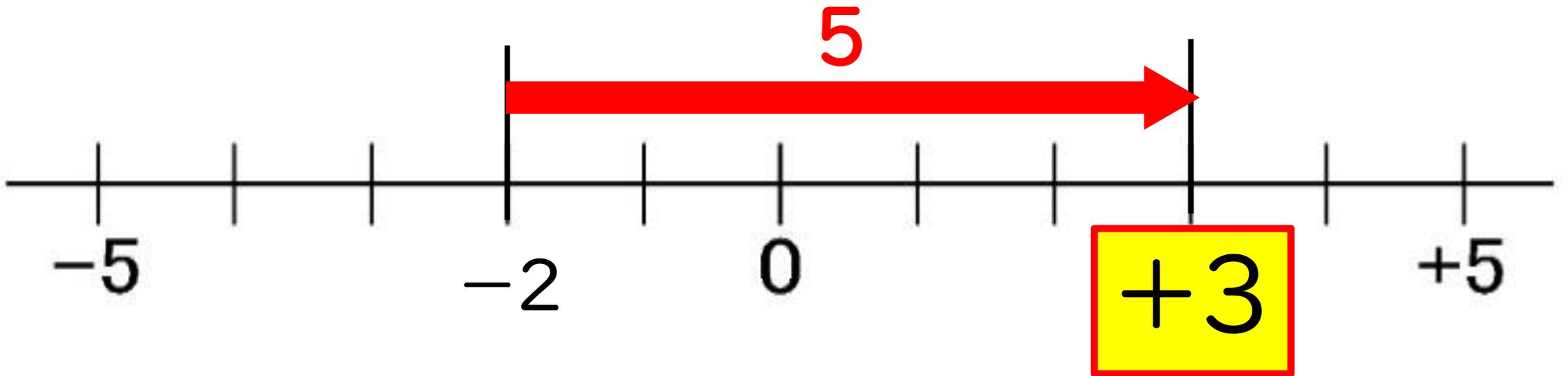


答え -3

(4) -2 より -5 小さい数

-5 小さい?? ... ちょっとよくわからない...

-5 小さい \Rightarrow $+5$ 大きい



答え +3

◎では、プリントの【練習7】をやってみましょう。